

新	旧	備考
中小企業・農林水産業輸出代金保険の国別引受基準について 平成29年4月1日 17 - 制度 - 00086 沿革 令和4年 <u>6月17日</u> 一部改正 中小企業・農林水産業輸出代金保険運用規程（平成29年4月1日 17 - 制度 - 00048）第16条第1項第1号に規定する「国又は地域ごとに定める引受基準」を下記のように定める。 記 国又は地域ごとに定める引受基準は、<u>日本貿易保険が定める「国別引受方針」（以下「国別引受方針」という。）に基づき、次のとおりとする。なお、日本貿易保険は、国別引受方針をそのホームページにおいて対外的に周知するものとする。</u>	中小企業・農林水産業輸出代金保険の国別引受基準について 平成29年4月1日 17 - 制度 - 00086 沿革 令和4年 <u>3月31日</u> 一部改正 中小企業・農林水産業輸出代金保険運用規程（平成29年4月1日 17 - 制度 - 00048）第16条第1項第1号に規定する「国又は地域ごとに定める引受基準」を下記のように定める。 記 国又は地域ごとに定める引受基準は<u>別表のとおりとし、次の1から6までに定めるところにより、「国名」欄の国又は地域ごとに「態度」、「決済条件」及び「その他の条件」の欄に記載された条件により引き受けるものとする。</u>	
1 引受国 引受国とは、<u>国別引受方針の『引受態度』欄において「引受可能」と記載のある国又は地域をいう。当該国又は地域を支払国（保証国がある場合には保証国。以下2及び3において同じ。）とする輸出契約（4に該当するものを除く。）については、保険契約を締結する。</u>	1 引受国 引受国とは、<u>別表に掲げる国又は地域のうち、「態度」欄において「◎」と記載のある国又は地域をいう。当該国又は地域を支払国（保証国がある場合には保証国。以下2及び3において同じ。）とする輸出契約（4に該当するものを除く。）については、保険契約を締結する。</u>	
2 条件付引受国 条件付引受国とは、<u>国別引受方針の『引受態度』欄において「条件付引受」と記載のある国又は地域及びキューバをいう。当該国又は地域が支払国となる輸出契約（②のただし書きに該当するもの及び4に該当するものを除く。）については、次のとおり取り扱うものとする。</u>	2 条件付引受国 条件付引受国とは、<u>別表に掲げる国又は地域のうち、「態度」欄において「○」と記載のある国又は地域をいう。当該国又は地域が支払国となる輸出契約（②のただし書きに該当するもの及び4に該当するものを除く。）については、次のとおり取り扱うものとする。</u> ① <u>「決済条件」欄に「ILC」と記載のある国又は地域を支払国</u>	

① <u>『L/C条件』欄に「有」と記載のある国又は地域を支払国とする輸出契約については、当該輸出契約の代金の全部について、取消不能信用状（信用状統一規則（UNIFORM CUSTOMS AND PRACTICE FOR DOCUMENTARY CREDITS, 2007 REVISION, ICC PUBLICATION No. 600）に基づく支払確約又は同等の支払確約がなされているものであって、取り消すことができないものをいう。以下「I L C」という。）により決済される場合に保険契約を締結するものとする。</u> <u>この場合において、I L Cの取得された日以降、株式会社日本貿易保険（以下「日本貿易保険」という。）はてん補する責めに任ずることとする。</u> <u>なお、輸出契約の代金の一部がI L Cによる決済以外の方法により決済される場合は、保険契約は締結しないこととする。</u> ② <u>国別引受方針の『その他条件』欄に記載のある国又は地域を支払国とする輸出契約（ただし、イラン及びロシアについては、仕向国、支払国又は保証国を当該国とする輸出契約）に係る保険契約については、当該記載内容を適用する。</u> ③ <u>①にかかわらず、アンゴラが支払国となる輸出契約については、次のいずれかに該当する場合に保険契約を締結するものとする。</u> <u>イ 輸出契約の代金の全部についてI L Cにより決済される場合。この場合において、当該I L Cの取得された日以降、日本貿易保険はてん補する責めに任ずることとし、保険証券に次の特約を記載する。なお、輸出契約の代金の一部がI L Cによる決済以外の方法により決済される場合は、保険契約は締結しないこととする。</u> <u>「株式会社日本貿易保険は、取消不能信用状（信用状統一規則（UNIFORM CUSTOMS AND PRACTICE FOR DOCUMENTARY CREDITS, 2007 REVISION, ICC PUBLICATION No. 600）に基づく支払確約又は同等の支払確約がなされているものであって、取り消すこ</u>	とする輸出契約については、当該輸出契約の代金の全部について、取消不能信用状（信用状統一規則（UNIFORM CUSTOMS AND PRACTICE FOR DOCUMENTARY CREDITS, 2007 REVISION, ICC PUBLICATION No. 600）に基づく支払確約又は同等の支払確約がなされているものであって、取り消すことができないものをいう。以下「I L C」という。）により決済される場合に保険契約を締結するものとする。 <u>この場合において、I L Cの取得された日以降、株式会社日本貿易保険（以下「日本貿易保険」という。）はてん補する責めに任ずることとする。</u> <u>なお、輸出契約の代金の一部がI L Cによる決済以外の方法により決済される場合は、保険契約は締結しないこととする。</u> ② <u>『その他条件』欄に記載のある国又は地域を支払国とする輸出契約（ただし、イラン及びロシアについては、仕向国、支払国又は保証国を当該国とする輸出契約）については、当該記載内容に該当する輸出契約について保険契約を締結するものとする。</u>
---	---

<u>とができないものをいう。) 取得前の損失については、てん補する責めに任じない。」</u> <u>ロ アンゴラ中央銀行が輸出契約の代金の全部について決済を認める場合。</u> <u>④ キューバが支払国となる輸出契約については、個別案件の決済可能性を勘案の上、引受可否を決定する。また、輸出契約の代金の全部について、Banco Nacional de Cubaが発行する I L C による決済を行う場合に保険契約を締結するものとする。この場合、当該 I L C の取得された日以降、その範囲内において、日本貿易保険はてん補する責めに任ずることとし、保険契約の申込時において I L C を取得する前の場合は、保険証券に次の特約を記載する。なお、輸出契約の代金の一部が I L C による決済以外の方法により決済される場合は、保険契約は締結しないこととする。</u> <u>「株式会社日本貿易保険は、Banco Nacional de Cubaが発行する取消不能信用状（信用状統一規則（UNIFORM CUSTOMS AND PRACTICE FOR DOCUMENTARY CREDITS, 2007 REVISION, ICC PUBLICATION No. 600)に基づく支払確約又は同等の支払確約がなされているものであって、取り消すことができないものをいう。) 取得前の損失については、てん補する責めに任じない。」</u> <u>⑤ 西岸・ガザ（パレスチナ自治区）向け輸出契約においては、保険契約の締結に際し保険契約に次の特約を記載する。</u> <u>「株式会社日本貿易保険は、戦争・革命又はテロ行為その他の内乱による損失については、てん補する責めに任じない。」</u>		
3 特定制限国 特定制限国とは、<u>国別引受方針</u>の『<u>引受態度</u>』欄において「<u>原則引受停止</u>」と記載のある国又は地域をいう。当該国又は地域が支払国となる輸出契約（4に該当するものを除く。）については、保険契約を締結しない。	3 特定制限国 特定制限国とは、<u>別表に掲げる国又は地域のうち、「態度」</u>欄において「<u>▲</u>」と記載のある国又は地域をいう。当該国又は地域が支払国となる輸出契約（4に該当するものを除く。）については、保険契約を締結しない。	

ただし、イラクを仕向国、支払国又は保証国とする次のいずれかに該当する輸出契約については保険契約を締結する。 ① 政府開発援助契約等（「別紙２ 政府開発援助契約等」に規定するものをいう。） ② イラク国内における貨物の引渡しを支払条件と定めていない取引であって、下記（i）、（ii）のいずれかに該当するもの （i） 日本又は第三国（<u>引受停止国及び特定制限国</u>を除く。以下同じ。）の銀行（保険契約の申込時において名簿上G S 格、G A 格若しくはG E 格又はS A 格に格付けされているものに限る。以下３において同じ。）が発行又は確認する I L C により決済される輸出契約 （ii） 支払が第三国となる輸出契約 なお、上記（i）に該当し且つ支払国がイラクとなる場合は、I L C 取得日以降、その範囲内において、日本貿易保険はてん補する責めに任ずる。 また、上記（i）又は（ii）に該当する場合、当該国の引受条件に基づき保険契約を締結する。 （注１）～（注３）（略）	ただし、イラクを仕向国、支払国又は保証国とする次のいずれかに該当する輸出契約については保険契約を締結する。 ① 政府開発援助契約等（「別紙２ 政府開発援助契約等」に規定するものをいう。） ② イラク国内における貨物の引渡しを支払条件と定めていない取引であって、下記（i）、（ii）のいずれかに該当するもの （i） 日本又は第三国（<u>別表に掲げる国又は地域のうち、「態度」欄において「×」又は「▲」と記載のある国又は地域は</u>除く。以下同じ。）の銀行（保険契約の申込時において名簿上G S 格、G A 格若しくはG E 格又はS A 格に格付けされているものに限る。以下３において同じ。）が発行又は確認する I L C により決済される輸出契約 （ii） 支払が第三国となる輸出契約 なお、上記（i）に該当し且つ支払国がイラクとなる場合は、I L C 取得日以降、その範囲内において、日本貿易保険はてん補する責めに任ずる。 また、上記（i）又は（ii）に該当する場合、当該国の引受条件に基づき保険契約を締結する。 （注１）～（注３）（略）	
4 引受停止国 引受停止国とは、国<u>別引受方針</u>の『<u>引受態度</u>』欄において「<u>引受停止</u>」と記載のある国又は地域<u>並びにキプロス北部トルコ占領地域及びジョージア南オセチア自治州・アブハジア自治共和国</u>をいう。 当該国又は地域が仕向国、支払国又は保証国となる輸出契約については、上記１から３までにかかわらず、保険契約を締結しない。	4 引受停止国 引受停止国とは、<u>別表に掲げる国又は地域のうち、「態度」</u>欄において「<u>×</u>」と記載のある国又は地域をいう。当該国又は地域が仕向国、支払国又は保証国となる輸出契約については、上記１から３までにかかわらず、保険契約を締結しない。	
6 その他 公的輸出信用と贈賄に関するO E C D 理事会勧告に基づく基準に適合しない輸出契約については、保険契約を締結しないこととする。	6 その他 公的輸出信用と贈賄に関するO E C D 理事会勧告に基づく基準に適合しない輸出契約については、保険契約を締結しないこととする。	

附 則〔抄〕 附 則〔令和４年6月17日〕 この改正は、令和４年7月1日から実施する。	附 則〔抄〕 附 則〔令和４年3月31日〕 この改正は、令和４年4月7日から実施する。																																																																																																																															
(削除)	〔別表〕 国別引受基準 <table><tr><th>国 コード</th><th>国 名</th><th>国カテゴリー</th><th>態度</th><th>決済条件</th><th>その他の 条件</th></tr><tr><td>201</td><td>アイスランド</td><td>C</td><td>◎</td><td></td><td></td></tr><tr><td>206</td><td>アイルランド</td><td>C</td><td>◎</td><td></td><td></td></tr><tr><td>150</td><td>アゼルバイジャン</td><td>E</td><td>◎</td><td></td><td></td></tr><tr><td>130</td><td>アフガニスタン</td><td>H</td><td>×</td><td></td><td></td></tr><tr><td>304</td><td>アメリカ合衆国</td><td>A</td><td>◎</td><td></td><td></td></tr><tr><td>147</td><td>アラブ首長国連邦</td><td>C</td><td>◎</td><td></td><td></td></tr><tr><td>503</td><td>アルジェリア</td><td>F</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>413</td><td>アルゼンチン</td><td>H</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>380</td><td>アルバ（蘭）</td><td>G</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>229</td><td>アルバニア</td><td>F</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>151</td><td>アルメニア</td><td>G</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>337</td><td>アンギラ（英）</td><td>D</td><td>◎</td><td></td><td></td></tr><tr><td>535</td><td>アンゴラ</td><td>G</td><td>○</td><td></td><td>注 1</td></tr><tr><td>331</td><td>アンティグア・バーブーダ</td><td>H</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>212</td><td>アンドラ</td><td>D</td><td>◎</td><td></td><td></td></tr><tr><td>149</td><td>イエメン</td><td>H</td><td>×</td><td></td><td></td></tr><tr><td>143</td><td>イスラエル</td><td>D</td><td>◎</td><td></td><td></td></tr><tr><td>220</td><td>イタリア</td><td>A</td><td>◎</td><td></td><td></td></tr><tr><td>134</td><td>イラク</td><td>H</td><td>▲</td><td></td><td></td></tr><tr><td>133</td><td>イラン</td><td>H</td><td>○</td><td></td><td>注 2</td></tr></table>	国 コード	国 名	国カテゴリー	態度	決済条件	その他の 条件	201	アイスランド	C	◎			206	アイルランド	C	◎			150	アゼルバイジャン	E	◎			130	アフガニスタン	H	×			304	アメリカ合衆国	A	◎			147	アラブ首長国連邦	C	◎			503	アルジェリア	F	○			413	アルゼンチン	H	○			380	アルバ（蘭）	G	○			229	アルバニア	F	○			151	アルメニア	G	○			337	アンギラ（英）	D	◎			535	アンゴラ	G	○		注 1	331	アンティグア・バーブーダ	H	○			212	アンドラ	D	◎			149	イエメン	H	×			143	イスラエル	D	◎			220	イタリア	A	◎			134	イラク	H	▲			133	イラン	H	○		注 2	
国 コード	国 名	国カテゴリー	態度	決済条件	その他の 条件																																																																																																																											
201	アイスランド	C	◎																																																																																																																													
206	アイルランド	C	◎																																																																																																																													
150	アゼルバイジャン	E	◎																																																																																																																													
130	アフガニスタン	H	×																																																																																																																													
304	アメリカ合衆国	A	◎																																																																																																																													
147	アラブ首長国連邦	C	◎																																																																																																																													
503	アルジェリア	F	○																																																																																																																													
413	アルゼンチン	H	○																																																																																																																													
380	アルバ（蘭）	G	○																																																																																																																													
229	アルバニア	F	○																																																																																																																													
151	アルメニア	G	○																																																																																																																													
337	アンギラ（英）	D	◎																																																																																																																													
535	アンゴラ	G	○		注 1																																																																																																																											
331	アンティグア・バーブーダ	H	○																																																																																																																													
212	アンドラ	D	◎																																																																																																																													
149	イエメン	H	×																																																																																																																													
143	イスラエル	D	◎																																																																																																																													
220	イタリア	A	◎																																																																																																																													
134	イラク	H	▲																																																																																																																													
133	イラン	H	○		注 2																																																																																																																											

<u>123</u>	<u>インド</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
<u>118</u>	<u>インドネシア</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
<u>542</u>	<u>ウガンダ</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>238</u>	<u>ウクライナ</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>152</u>	<u>ウズベキスタン</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
<u>412</u>	<u>ウルグアイ</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
<u>205</u>	<u>英国</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>332</u>	<u>英領バージン諸島</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>406</u>	<u>エクアドル</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>506</u>	<u>エジプト</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
<u>235</u>	<u>エストニア</u>	<u>B</u>	<u>◎</u>		
<u>556</u>	<u>エスワティニ</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>538</u>	<u>エチオピア</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>559</u>	<u>エリトリア</u>	<u>H</u>	<u>▲</u>		
<u>309</u>	<u>エルサルバドル</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>601</u>	<u>オーストラリア</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>225</u>	<u>オーストリア</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>141</u>	<u>オマーン</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
<u>207</u>	<u>オランダ</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>517</u>	<u>ガーナ</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>522</u>	<u>カーボベルデ</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>403</u>	<u>ガイアナ</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>153</u>	<u>カザフスタン</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
<u>140</u>	<u>カタール</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
<u>302</u>	<u>カナダ</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>531</u>	<u>ガボン</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>527</u>	<u>カメルーン</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>511</u>	<u>ガンビア</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		

<u>120</u>	<u>カンボジア</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>104</u>	<u>北朝鮮</u>	<u>H</u>	<u>×</u>		
<u>244</u>	<u>北マケドニア</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
<u>627</u>	<u>北マリアナ諸島（米）</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
<u>513</u>	<u>ギニア</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>512</u>	<u>ギニアビサウ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>233</u>	<u>キプロス（北部トルコ占領地域を除く）</u>	<u>E</u>	<u>◎</u>		
<u>無コード</u>	<u>キプロス北部トルコ占領地域</u>	<u>—</u>	<u>×</u>		
<u>321</u>	<u>キューバ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		<u>注3</u>
<u>381</u>	<u>キュラソー（蘭）</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
<u>230</u>	<u>ギリシャ</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
<u>615</u>	<u>キリバス</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>154</u>	<u>キルギス</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>306</u>	<u>グアテマラ</u>	<u>E</u>	<u>◎</u>		
<u>620</u>	<u>グアム（米）</u>	<u>B</u>	<u>◎</u>		
<u>138</u>	<u>クウェート</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
<u>607</u>	<u>クック諸島</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
<u>301</u>	<u>グリーンランド（デ）</u>	<u>B</u>	<u>◎</u>		
<u>329</u>	<u>グレナダ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>241</u>	<u>クロアチア</u>	<u>E</u>	<u>◎</u>		
<u>328</u>	<u>ケイマン諸島（英）</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>541</u>	<u>ケニア</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>516</u>	<u>コートジボワール</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
<u>311</u>	<u>コスタリカ</u>	<u>E</u>	<u>◎</u>		
<u>248</u>	<u>コソボ</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>558</u>	<u>コモロ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		

<u>401</u>	<u>コロンビア</u>	<u>E</u>	<u>◎</u>		
<u>532</u>	<u>コンゴ共和国</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>533</u>	<u>コンゴ民主共和国</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>137</u>	<u>サウジアラビア</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
<u>610</u>	<u>サモア独立国</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>536</u>	<u>サントメ・プリンシペ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>554</u>	<u>ザンビア</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>303</u>	<u>サンピエール島・ミクロン島 (仏)</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
<u>282</u>	<u>サンマリノ</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
<u>514</u>	<u>シエラレオネ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>539</u>	<u>ジブチ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>219</u>	<u>ジブラルタル</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>316</u>	<u>ジャマイカ</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>157</u>	<u>ジョージア（南オセチア自治州・ アブハジア自治共和国を除く）</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>無コ ド</u>	<u>ジョージア南オセチア自治州・ アブハジア自治共和国</u>	<u>＝</u>	<u>×</u>		
<u>145</u>	<u>シリア</u>	<u>H</u>	<u>×</u>		
<u>112</u>	<u>シンガポール</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>549</u>	<u>ジンバブエ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>215</u>	<u>スイス</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>203</u>	<u>スウェーデン</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>507</u>	<u>スーダン</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>218</u>	<u>スペイン</u>	<u>B</u>	<u>◎</u>		
<u>404</u>	<u>スリナム</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>125</u>	<u>スリランカ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>	<u>I L C</u>	
<u>246</u>	<u>スロバキア</u>	<u>B</u>	<u>◎</u>		

<u>242</u>	<u>スロベニア</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
<u>158</u>	<u>西岸・ガザ（パレスチナ自治区）</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		<u>注 4</u>
<u>544</u>	<u>セーシェル</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>530</u>	<u>赤道ギニア</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>510</u>	<u>セネガル</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
<u>228</u>	<u>セルビア</u>	<u>E</u>	<u>◎</u>		
<u>335</u>	<u>セントクリストファー・ネービス</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>336</u>	<u>セントビンセント・グレナディーン諸島</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>384</u>	<u>セント・マーチン（仏）</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
<u>383</u>	<u>セント・マーチン（蘭）</u>	<u>E</u>	<u>◎</u>		
<u>330</u>	<u>セントルシア</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>540</u>	<u>ソマリア</u>	<u>H</u>	<u>×</u>		
<u>613</u>	<u>ソロモン</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>317</u>	<u>タークス・カイコス諸島（英）</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
<u>111</u>	<u>タイ</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
<u>103</u>	<u>大韓民国</u>	<u>B</u>	<u>◎</u>		
<u>106</u>	<u>台湾</u>	<u>B</u>	<u>◎</u>		
<u>155</u>	<u>タジキスタン</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>543</u>	<u>タンザニア</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>245</u>	<u>チェコ</u>	<u>B</u>	<u>◎</u>		
<u>528</u>	<u>チャド</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>271</u>	<u>チャネル諸島（ガーンジー管区） （英）</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>270</u>	<u>チャネル諸島（ジャージー島） （英）</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>529</u>	<u>中央アフリカ共和国</u>	<u>H</u>	<u>×</u>		
<u>105</u>	<u>中華人民共和国</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
<u>504</u>	<u>チュニジア</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		

<u>409</u>	<u>チリ</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
<u>624</u>	<u>ツバル</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>204</u>	<u>デンマーク</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>213</u>	<u>ドイツ</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>518</u>	<u>トーゴ</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>333</u>	<u>ドミニカ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>323</u>	<u>ドミニカ共和国</u>	<u>E</u>	<u>◎</u>		
<u>320</u>	<u>トリニダード・トバゴ</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
<u>156</u>	<u>トルクメニスタン</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>234</u>	<u>トルコ</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
<u>614</u>	<u>トンガ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>524</u>	<u>ナイジェリア</u>	<u>G</u>	<u>○</u>	<u>I L C</u>	
<u>550</u>	<u>ナミビア</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>609</u>	<u>ニウエ島 (ニューゼラント)</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
<u>310</u>	<u>ニカラグア</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>525</u>	<u>ニジェール</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>192</u>	<u>日本</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>618</u>	<u>ニューカレドニア (仏)</u>	<u>B</u>	<u>◎</u>		
<u>606</u>	<u>ニュージーランド</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>131</u>	<u>ネパール</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>202</u>	<u>ノルウェー</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>135</u>	<u>バーレーン</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>322</u>	<u>ハイチ</u>	<u>H</u>	<u>▲</u>		
<u>124</u>	<u>パキスタン</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>312</u>	<u>パナマ</u>	<u>E</u>	<u>◎</u>		
<u>611</u>	<u>バヌアツ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>315</u>	<u>バハマ</u>	<u>E</u>	<u>◎</u>		
<u>602</u>	<u>パプアニューギニア</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		

314	<u>バミューダ島 (英)</u>	<u>B</u>	<u>◎</u>		
628	<u>パラオ</u>	<u>E</u>	<u>◎</u>		
411	<u>パラグアイ</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
319	<u>バルバドス</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
227	<u>ハンガリー</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
127	<u>バングラデシュ</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
128	<u>東ティモール</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
612	<u>フィジー</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
117	<u>フィリピン</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
222	<u>フィンランド</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
132	<u>ブータン</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
324	<u>プエルトリコ (米)</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
405	<u>仏領ギアナ</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
327	<u>仏領西インド諸島</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
619	<u>仏領ポリネシア</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
410	<u>ブラジル</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
210	<u>フランス</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
232	<u>ブルガリア</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
521	<u>ブルキナファソ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
116	<u>ブルネイ</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
534	<u>ブルンジ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
621	<u>米領サモア</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
110	<u>ベトナム</u>	<u>E</u>	<u>◎</u>		
519	<u>ベナン</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
402	<u>ベネズエラ</u>	<u>H</u>	<u>×</u>		
239	<u>ベラルーシ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
308	<u>ベリーズ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
407	<u>ペルー</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		

<u>208</u>	<u>ベルギー</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>223</u>	<u>ポーランド</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
<u>243</u>	<u>ボスニア・ヘルツェゴビナ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>555</u>	<u>ボツワナ</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
<u>385</u>	<u>ボネール島（蘭）</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>408</u>	<u>ボリビア</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
<u>217</u>	<u>ポルトガル</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
<u>108</u>	<u>香港</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
<u>307</u>	<u>ホンジュラス</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
<u>625</u>	<u>マーシャル諸島</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>129</u>	<u>マカオ</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
<u>546</u>	<u>マダガスカル</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>580</u>	<u>マディラ諸島（葡）</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
<u>553</u>	<u>マラウイ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>520</u>	<u>マリ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>221</u>	<u>マルタ</u>	<u>B</u>	<u>◎</u>		
<u>113</u>	<u>マレーシア</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
<u>626</u>	<u>ミクロネシア</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>551</u>	<u>南アフリカ共和国</u>	<u>E</u>	<u>◎</u>		
<u>560</u>	<u>南スーダン共和国</u>	<u>H</u>	<u>×</u>		
<u>122</u>	<u>ミャンマー</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>305</u>	<u>メキシコ</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
<u>547</u>	<u>モーリシャス</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
<u>509</u>	<u>モーリタニア</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>545</u>	<u>モザンビーク</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>211</u>	<u>モナコ</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
<u>126</u>	<u>モルディブ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
<u>240</u>	<u>モルドバ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		

	<u>501</u>	<u>モロッコ</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
	<u>107</u>	<u>モンゴル</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
	<u>334</u>	<u>モンセラット (英)</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
	<u>247</u>	<u>モンテネグロ</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
	<u>144</u>	<u>ヨルダン</u>	<u>F</u>	<u>○</u>		
	<u>121</u>	<u>ラオス</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
	<u>236</u>	<u>ラトビア</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
	<u>237</u>	<u>リトアニア</u>	<u>C</u>	<u>◎</u>		
	<u>505</u>	<u>リビア</u>	<u>H</u>	<u>×</u>		
	<u>280</u>	<u>リヒテンシュタイン</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
	<u>515</u>	<u>リベリア</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		
	<u>231</u>	<u>ルーマニア</u>	<u>D</u>	<u>◎</u>		
	<u>209</u>	<u>ルクセンブルク</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
	<u>526</u>	<u>ルワンダ</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
	<u>552</u>	<u>レソト</u>	<u>G</u>	<u>○</u>		
	<u>146</u>	<u>レバノン</u>	<u>H</u>	<u>○</u>	<u>I L C</u>	
	<u>548</u>	<u>レユニオン (仏)</u>	<u>A</u>	<u>◎</u>		
	<u>224</u>	<u>ロシア</u>	<u>H</u>	<u>○</u>		<u>注 2</u>
(削除)	<u>注 1 : 次のいずれかに該当する場合に保険契約を締結するものとする。</u>					
	<u>① 輸出契約の代金の全部について I L C により決済される場合。</u> <u>この場合において、当該 I L C の取得された日以降、日本貿易保</u> <u>険はてん補する責めに任ずることとし、保険証券に次の特約を記</u> <u>載する。なお、輸出契約の代金の一部が I L C による決済以外の</u> <u>方法により決済される場合は、保険契約は締結しないこととする。</u> <u>「株式会社日本貿易保険は、取消不能信用状 (信用状統一規則</u> <u>(UNIFORM CUSTOMS AND PRACTICE FOR DOCUMENTARY</u> <u>CREDITS, 2007 REVISION, ICC PUBLICATION No. 600) に基づ</u> <u>く支払確約又は同等の支払確約がなされているものであつ</u>					

	<u>て、取り消すことができないものをいう。) 取得前の損失については、てん補する責めに任じない。」</u> <u>② アンゴラ中央銀行が輸出契約の代金の全部について決済を認める場合。</u> <u>注 2：保険契約の申込時において、輸出契約について取引銀行による資金決済の取扱いが可能であることが確認できている場合に保険契約を締結するものとする。</u> <u>注 3：個別案件の決済可能性を勘案の上、引受可否を決定する。また、輸出契約の代金の全部について、Banco Nacional de Cubaが発行する I L C による決済を行う場合に保険契約を締結するものとする。この場合、当該 I L C の取得された日以降、その範囲内において、日本貿易保険はてん補する責めに任ずることとし、保険契約の申込時において I L C を取得する前の場合は、保険証券に次の特約を記載する。なお、輸出契約の代金の一部が I L C による決済以外の方法により決済される場合は、保険契約は締結しないこととする。</u> <u>「株式会社日本貿易保険は、Banco Nacional de Cubaが発行する取消不能信用状（信用状統一規則（UNIFORM CUSTOMS AND PRACTICE FOR DOCUMENTARY CREDITS, 2007 REVISION, ICC PUBLICATION No. 600）に基づく支払確約又は同等の支払確約がなされているものであって、取り消すことができないものをいう。）取得前の損失については、てん補する責めに任じない。」</u> <u>注 4：西岸・ガザ（パレスチナ自治区）向け輸出契約においては、保険契約の締結に際し保険契約に次の特約を記載する。</u>	
--	---	--

	<u>「株式会社日本貿易保険は、戦争・革命又はテロ行為その他の 内乱による損失については、てん補する責めに任じない。」</u>	
--	---	--